

信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター 西駒ステーションにおける2009年の気象観測データ

小林 元*・小川忠繁**・鈴木 純**・野溝幸雄*・木下 渉*

* 信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター

** 信州大学農学部森林科学科

はじめに

信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター西駒ステーションの将基頭（海拔2,672m）において、2006年8月から気温観測を行っている。2008年までは大きな欠測期間を空けることなくデータを測定してきた。しかしながら、2009年の観測記録はデータを保存していたハードディスクが故障したことによって、1月～8月までの記録を消失した。本資料では消失を免れた2009年9月～12月までの記録を報告する。また、欠測期間中の参考データとして、小川らが中央アルプス主稜線上の海拔2,590m地点で測定した2009年の観測記録を報告する。

観測場所と方法

海拔2,672m地点

信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター西駒ステーション内にある将基の頭山頂（北緯35°80'66"，東経137°83'18"，海拔2,672m）で観測を行った。気温の測定には、サーミスタ温度計（TR-52，T&D社）を使用した。センサーを地上高1.5mに設置した通風筒内に静置して、60分の間隔で記録した。サーミスタの検定は、基準温度計として棒状水銀温度計を用いて行なった。

表1 西駒ステーションにおける2009年の気象年表

年	気温 (°C)				
	平均			最高	最低
	日平均	日最高	日最低		
2009	1.6)	-2.2)	6.0)	-22.6)	21.7)

測定は分水嶺（2,590m）で行なった。

受付日 2011年1月12日

受理日 2011年2月10日

表2 西駒ステーションにおける2009年の気象月表

年	月	気温 (°C)				
		平均			最高	最低
		日平均	日最高	日最低		
2009	1	×	×	×	×	×
	2	×	×	×	×	×
	3	×	×	×	×	×
	4	×	×	×	×	×
	5	×	×	×	×	×
	6	×	×	×	×	×
	7	×	×	×	×	×
	8	×	×	×	×	×
	9	8.8)	14.3)	5.0)	22.5)	1.3)
	10	3.0	7.8	-0.5	17.1	-4.2
	11	-1.2	3.5	-4.6	11.8	-15.5
	12	-8.5	-5.0	-11.5	3.9	-19.7

測定は将基の頭山頂（2,672m）で行なった。

年	月	気温 (°C)				
		平均			最高	最低
		日平均	日最高	日最低		
2009	1	-11.4	-7.4	-15.0	3.4	-21.2
	2	-8.5	-4.3	-12.4	3.0	-22.6
	3	-7.7	-3.3	-12.1	4.2	-18.7
	4	-0.7	4.6	-5.2	12.7	-13.4
	5	4.2]	8.6]	0.4]	15.7]	-4.9]
	6	8.8]	13.6]	5.1]	21.4]	0.0]
	7	11.5	14.5	8.9	21.0	6.0
	8	13.0	17.7	9.3	21.7	4.0
	9	9.0)	14.2)	5.0)	21.6)	1.3)
	10	3.1	7.5	-0.4	15.5	-4.3
	11	-0.8)	3.4)	-4.7)	10.8)	-14.8)
	12	×	×	×	×	×

測定は分水嶺（2,590m）で行なった。

表3 西駒ステーションにおける2009年月別の気象旬表

年	月	旬	気温 (°C)				
			平均			最高	最低
			日平均	日最高	日最低		
2009	1	上旬	×	×	×	×	×
		中旬	×	×	×	×	×
		下旬	×	×	×	×	×
	2	上旬	×	×	×	×	×
		中旬	×	×	×	×	×
		下旬	×	×	×	×	×
	3	上旬	×	×	×	×	×
		中旬	×	×	×	×	×
		下旬	×	×	×	×	×
	4	上旬	×	×	×	×	×
		中旬	×	×	×	×	×
		下旬	×	×	×	×	×
	5	上旬	×	×	×	×	×
		中旬	×	×	×	×	×
		下旬	×	×	×	×	×
	6	上旬	×	×	×	×	×
		中旬	×	×	×	×	×
		下旬	×	×	×	×	×
	7	上旬	×	×	×	×	×
		中旬	×	×	×	×	×
		下旬	×	×	×	×	×
	8	上旬	×	×	×	×	×
		中旬	×	×	×	×	×
		下旬	×	×	×	×	×
	9	上旬	11.4)	17.7)	7.2)	22.5)	2.7)
		中旬	6.8	11.9	2.6	21.3	1.3
		下旬	8.8	14.1	5.6	20.4	3.3
	10	上旬	5.2	9.4	2.0	17.1	-3.6
		中旬	1.2	6.3	-2.4	10.2	-4.1
		下旬	2.6	7.8	-1.0	11.8	-4.2
11	上旬	1.0	7.7	-3.0	11.8	-15.5	
	中旬	-1.6	2.1	-4.9	11.6	-10.3	
	下旬	-2.9	0.7	-6.0	4.1	-10.0	
12	上旬	-4.6	-0.3	-7.8	3.4	-11.9	
	中旬	-10.9	-8.0	-13.8	3.9	-19.7	
	下旬	-9.9	-6.7	-12.9	1.4	-19.5	

測定は将基の頭山頂 (2,672m) で行なった。

海拔2,590m地点

中央アルプス主稜線上の鞍部, 通称「分水嶺」(35°81'31", 137°82'40") で観測を行った。分水嶺は将基の頭山頂の北西方向, 約1kmに位置する。気温の測定には, サーミスタ温度計 (testostor 171, テストー社) を使用した。センサーを地上高1.5mに設置した通風筒内に静置して, 10分の間隔で記録

年	月	旬	気温 (°C)				
			平均			最高	最低
			日平均	日最高	日最低		
2009	1	上旬	-11.8	-7.8	-14.8	-2.9	-20.3
		中旬	-14.0	-10.1	-17.6	-3.1	-20.6
		下旬	-8.7	-4.6	-12.8	3.4	-21.2
	2	上旬	-9.9	-6.2	-12.8	-3.0	-14.7
		中旬	-9.1	-4.0	-14.2	3.0	-22.6
		下旬	-6.0	-2.3	-9.8	1.9	-18.3
	3	上旬	-7.7	-3.5	-12.1	0.2	-16.8
		中旬	-7.0	-2.8	-11.3	4.1	-18.7
		下旬	-8.3	-3.7	-12.9	4.2	-18.5
	4	上旬	-3.0	2.8	-7.7	9.5	-13.4
		中旬	3.0	7.9	-1.1	12.7	-2.8
		下旬	-2.0	3.1	-6.9	7.1	-12.5
	5	上旬	4.0	8.2	0.6	15.7	-2.7
		中旬	4.6]	9.5]	-0.1]	15.0]	-4.9]
		下旬	×	×	×	×	×
	6	上旬	6.4]	11.0]	4.6]	11.0]	4.6]
		中旬	6.5)	11.1)	2.8)	18.7)	0.0)
		下旬	11.0	16.1	7.1	21.4	4.5
	7	上旬	10.3	13.2	8.2	15.7	6.0
		中旬	11.4	14.8	8.2	19.4	6.3
		下旬	12.5	15.3	10.2	21.0	7.8
	8	上旬	13.7	17.4	10.9	19.1	9.2
		中旬	14.0	19.7	9.1	21.7	5.9
		下旬	11.4	16.3	8.1	20.8	4.0
	9	上旬	11.5)	17.6)	7.3)	21.6)	1.7)
		中旬	6.9	12.2	2.5	17.1	1.3
		下旬	9.0	13.5	5.5	19.0	4.2
	10	上旬	5.2	8.9	2.0	15.5	-3.8
		中旬	1.3	5.9	-2.5	8.9	-4.3
		下旬	2.8	7.8	-0.8	11.7	-3.5
11	上旬	1.0	6.7	-3.3	10.8	-14.8	
	中旬	-1.4	2.2	-5.1	10.1	-10.8	
	下旬	-3.4]	-0.4]	-6.9]	3.3]	-10.4]	
12	上旬	×	×	×	×	×	
	中旬	×	×	×	×	×	
	下旬	×	×	×	×	×	

測定は分水嶺 (2,590m) で行なった。

した。

データ集計

気象データの集計方法は, 木下らの方法¹⁾にしたかった。

引用文献

1) 木下 渉・鈴木 純・小林 元 (2008) 信州大学農

学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター手良沢山ステーションにおける気象データの収集. 信大 AFC 報 6: 87-89.

Meteorological data of Nishikoma Station, AFC, Shinshu University, 2009.

Hajime KOBAYASHI*, **Tadashige OGAWA****, **Jun SUZUKI****,
Yukio NOMIZO* and **Wataru KINOSHITA***

*Education and Research Center of Alpine Field Science, Faculty of Agriculture, Shinshu University

**Department of Forest Science, Faculty of Agriculture, Shinshu University